

『イラストで学ぶ 認知科学』第5刷 正誤表

この度は、標記書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

標記書籍内に、下記の通り誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

【第3,4刷の誤り】(第5刷は修正済み)

ページ数	位置	誤	正
26	上から19~23行目	(……) sin 曲線や cos 曲線の成分の量 (強度) は、フーリエ変換によって得られる (図 2.26)。つまり、sin, cos の係数が強度を表す。横軸に周波数成分、縦軸に強度をとったその分布がスペクトルであり、図 2.27 のように、大きな変化カーブ、すなわちスペクトル包絡と、基本周波数 (声の高さ) に基づく微細構造で構成される。(……)	(……) sin 曲線や cos 曲線の成分の量 (強度) は、フーリエ級数展開によって得られる (図 2.26)。つまり、sin, cos の係数が強度を表す。横軸に周波数成分、縦軸に強度をとった分布が離散的なスペクトルであるが、フーリエ変換を用いることで、図 2.27 のように、スペクトル包絡と基本周波数 (声の高さ) に基づく微細構造で構成される連続スペクトルが得られる。(… …)
142	下から8~9行目	野畑友恵, 箱田裕司, 二瀬由理 (2007)。感情喚起による有効視野の縮小 情報処理学会研究報告, CVIM, 160	野畑友恵, 箱田裕司, 二瀬由理 (2007)。感情喚起による有効視野の縮小 情報処理学会研究報告, CVIM, 87